

第二回雪山講習会(石鎚山)

【報 告 者】K 出

【日 時】2017年2月18-19日 【天 候】曇り時々雪のち晴れ

【参 加 者】ダニー、I 橋、A屋、I 藤、K田、F 谷、E 入、K 出

《コースタイム》

2月18日(土) 4時20分 古賀SA集合→11時0分 山嶺下谷駅→11時8分 山頂成就駅
→11時17分登山開始→13時40分 夜明峠→14時0分 二の鎖小屋前着

2月19日(日) 5時起床→7時10分 出発→7時40分 弥山山頂→8時20分 天狗岳→9
時45分 二の鎖前着、10時15分 テント撤収→11時10分 下山開始→13時15分 山頂
成就駅着→京屋旅館石鎚山温泉入浴、帰福

《 報 告 》

第二回雪山講習会のため西日本最高峰、石鎚山に登ってきました。私は3歳から高校卒業までの15年間、および社会人4年目の1年間を松山で過ごした愛媛っ子ですが、当時は完全なるインドア派で学校行事でもなければ石鎚山に登ることもなく。まさか九州からはるばる登山のため訪れる(しかも冬)ようになるとは当時全く予想もしていませんでした。人生はどうなるかわからないものですね!

さて、2月18日の早朝(というか深夜)に集合し、I 藤号・F 谷号に分乗して6-7時間かけて石鎚登山口に到着しました。ここ数日気候は緩んでおり、雪も深くはないと判断し、ワカンには車に置いていくことに。荷造り、身支度を整えて11時発のロープウェイで山頂成就駅へ。11時17分登山開始。久しぶりの歩荷、地味ながらも登りがきつく、早々に息が上がってしまい参加を少し後悔しました。とはいえ皆に待ってもらいながらゆっくり歩きました。夜明峠に着くころには雪も深まり、曇天のなか水墨画のような白黒の世界はとても美しく、心打たれました。その少し先、二の鎖小屋手前でテントを張ることに。ここから講習会組と雪洞掘り組に分かれ、我々講習会組はまずテント設営に取り掛かりました。整地し、道を作り、テントを張り、その間にI 橋さんがとても立派なトイレも作ってくださいました。その後雪上歩行、ピッケルの使い方、ビレイの取り方、滑落停止について(しかしこれは滑落しづらい地形、雪質のため怖い思いはしなくてよかった)、ビーコントレーニングなどを学びました。第1回の時も感じましたが雪崩に巻き込まれたら助かる可能性は本当に低いな…と改めて痛感しました。



その後乾杯して充実したつまみとお酒でわいわいやりつつ水を作り、トック入りみそラーメンでめ。いつもながら名食担E入さん、特に今回は直前に頼まれて大変だったと思いますがありがとう！美味しかったです。食後は21時に就寝しました。夜は風が強く、雪？も降っていたようです。メッシュ、メリノウール、フリース、ダウンを重ね着し3シーズン用寝袋+シュラフカバーでぎりぎり耐えられるくらい(ちょっと寒かった)でした。うとうと休みました。

翌朝5時起床、朝ごはんをたべ、支度して7時過ぎに出発。30分くらい歩いて弥山頂上へ到着しました。そこから天狗岳に向かう途中で2か所ロープを出してもらいました。クライミング技術が未熟なのとアイゼンを完全に信頼できずかなり腰が引けていましたが、皆さまにサポートしてもらい、無事天狗岳に登頂できました。そのころにはガスもとれ、遠くは大分まで見渡せるほどくっきりとした眺望を楽しめました。風もそれほど強くなく、本当に気持ちよかったです。その後約1時間かけてテント撤収を行い、下山しました。



今回は講習会ということで、初心者然としてほとんど何も自分でできず先輩方にお世話になりっぱなしでした。山行リーダーのダニーさん、車出ししてくれたI藤さん、F

谷さん、また途中で色々具体的なアドバイスをくれたA屋さん、I橋さん、K田さんありがとうございました。個人的にはE入さんが初心者仲間として一緒だったのが心強かったです。通常日帰りが可能なコースを2日かけて歩き、またテント場に荷物をデポして、また随所でロープもだしてもらい（一番つらい）天狗岳までアタックすることで不慣れな冬山でもなんとか完登できました。天候にもかなり恵まれたと思います。冬山ならではの美しい景色をたくさん見ることができ、参加して本当によかったと思っていますが、やはり冬山は寒い、辛い、怖い三拍子…。今後も経験を少しずつ積んでいきたいと思っています。